

原水爆禁止 2002 年世界大会 **科学者集会**

今こそ核兵器廃絶を 世界軍事化の波をこえて

日時 2002 年 8 月 1 日(木) 10:00 17:00

会場 シーガルホール (JR 神戸駅から 5 分)

参加費 一般：¥1000 院生・学生：¥500

原水爆禁止 2002 年世界大会 科学者集会に向けて

新しい世紀を迎えた昨 2001 年、世界の人々は核兵器も戦争もない平和な地球の実現を願ったことでしょう。しかし、9月の「同時多発テロ」以来、アメリカ主導の報復戦争と「テロ対策」の暗雲が世界をおおいました。ブッシュ政権はアフガニスタンでクラスター爆弾・燃料気化爆弾などの大量殺戮兵器を使用するばかりか、CTBT(包括的核実験禁止条約)にすら背を向け、「悪の枢軸」への対処と称して「使いやすい核兵器」の開発などを含む新たな核戦略計画まで打ち出しています。

また、日本政府は依然として対米追随を繰り返し、国連総会で核兵器廃絶に消極的な姿勢をとり、「テロ対策」を口実とした自衛隊の海外派遣、有事法案の国会提出など、平和憲法と被爆者や国民の願いにそむき、軍事大国化の道に踏み出そうとしています。最近、伝えられる政府首脳の新核三原則見直し発言は、はからずも政府・与党の腹の底が表れたものでしょう。

しかしこの間、世界各地で戦争に抗議し、理性と国際法に基づく平和を求める声も高まりました。国連NGOへの登録を実現した日本被団協(日本原水爆被害者団体協議会)は原爆症認定を求める集団訴訟を提起し、核兵器による被害の実相を明らかにして、核兵器廃絶への歩みを進めようとしています。

今こそ、世界的な軍事化の動きをおしとどめ、核兵器廃絶と平和を実現するため、内外の世論をいっそう大きくする必要があります。

私たち日本の科学者は1987年以来、原水爆禁止世界大会に呼応して「科学者集会」を開き、核兵器廃絶・被爆者援護のための科学者の役割、市民との連携などを中心に討議をしてきました。今年は神戸市において、この集会を開催します。これは科学者固有の立場から平和への筋道を明らかにして、広範な人々の運動に貢献しようとするものです。

平和を願う全国の科学者の皆さん、そして学生・市民の皆さん、ぜひともこの科学者集会にご参加いただき、21世紀を「非核と平和の世紀」とする展望を切り拓こうではありませんか。

科学者集会実行委員長 風呂本 武敏

原水爆禁止 2002 年世界大会 科学者集会

プログラム

9:30 開場 総合司会：太田 和宏（実行委員会事務局長）
10:00 開会挨拶 風呂本 武敏（実行委員長）
賛同・歓迎挨拶

<核兵器と平和をめぐる世界情勢>

10:20 報告「核兵器をめぐる国際情勢
米国の宇宙覇権戦略との関わりで」
藤岡 惇（立命館大学・アメリカ経済論）

11:00 質疑応答

<核兵器被害の実相>

11:10 報告「マーシャル・ロンゲラップ環礁等における核兵器被害」
野口 邦和（日本大学・放射線防護学）

11:40 質疑応答

11:50 12:50（昼食休憩）

<海外代表による特別報告>

12:50

13:40 質疑応答

13:50 14:00（休憩）

<パネルディスカッション「核兵器と平和問題の現状」>

14:00 報告

1. 有事法制と平和憲法 和田 進（神戸大学・憲法学）
2. 沖縄の米軍基地 亀山 統一（琉球大学・林学）
3. 非核神戸方式 梶本 修史（原水爆禁止兵庫県協議会）

総合討論

コーディネーター 奥村 弘（神戸大学・日本史）

* 各 20 分の報告を受け、午前の報告者も含めた総合討論を行います。
フロアからの積極的な発言を期待します。

16:20 集会の総括と閉会挨拶 野口 邦和（実行委員会事務局次長）



集会のすすめ方

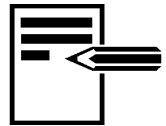
- ・プログラムのように分科会方式ではなく、すべて全体会で行います。
- ・会場からも多くの方が討論に参加されるよう、お願いします。発言を希望される方は添付の参加申込書に必要事項を記入して、あらかじめお申し込みください。なお、発言時間はお1人3分以内（時間厳守）とします。

参加申し込みなど

- ・集会に参加される方は、添付の参加申込書に必要事項を記入して、なるべく早く実行委員会へお送りください（FAX可）。もちろん、当日の参加受け付けも行いますが、集会の円滑な運営のため、事前申し込みにご協力ください。
- ・宿舎が必要な方は、各自で手配願います。

参加費

- ・集会の参加費は当日、会場受け付けで納入願います。



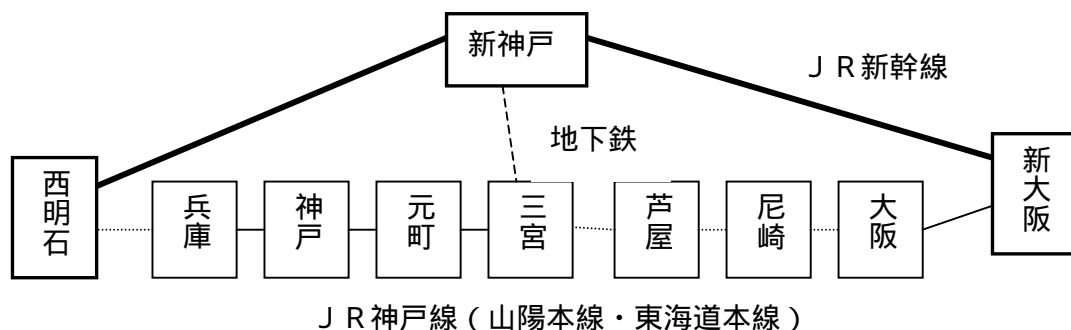
原水爆禁止 2002 年世界大会 科学者集会 実行委員会
 連絡先：113-0034 東京都文京区湯島 1-9-15 茶州ビル 9 階
 日本科学者会議 気付
 TEL 03-3812-1472 FAX 03-3813-2363

.....

原水爆禁止 2002 年世界大会 科学者集会 参加申込書

氏名：		勤務先等：	
連絡先：〒 _____			
TEL _____		E-Mail _____	
会場から発言を希望される場合、そのテーマ等をご記入ください。			
備考		専門分野：	

ＪＲ「神戸」への交通案内



新幹線「新神戸」からは市営地下鉄で「三宮」へ出て(1 駅)，ＪＲ在来線で 2 駅(ＪＲの直接連絡はないので注意)。地下鉄乗り換えはかなり徒歩距離があり，「神戸」までは 30 分程度必要。

新幹線「新大阪」または「西明石」からの在来線利用も可。所要時間は次のとおり。

	新大阪 神戸	神戸 西明石
新快速	約 30 分	約 15 分
快速	約 40 分	約 20 分

「神戸」には新快速・快速・普通のすべてが停車。

大阪(伊丹)空港，関西空港からは「三宮」行きリムジンバスあり(標準で伊丹から 40 分，関空から 70 分)。

私鉄(阪急・阪神・山陽)の場合は「高速神戸」から東へ 5 分。

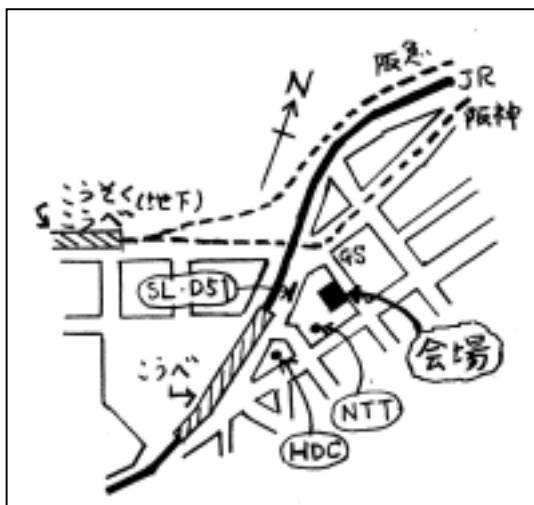
会場付近案内図

「神戸」駅南出口から高架沿いに東へ，信号を渡って D51 と NTT の間を通り，ファミリーレストランとガソリンスタンドのある角をまがったところ。

シーガルホール：

神戸市中央区相生町 1 丁目 3 5

(神戸海員会館と同じ建物)



科学者集会実行委員会 (は事務局長， は事務局次長)

委員長 風呂本 武敏(元神戸大学・英文学)

委員 尼川 大作(神戸大学・生物学)

大辻 友雄(神戸商船大学・原子力工学)

片平 洌彦(東洋大学・保健学)

瀧本 清彦(元京都大学・物理学)

那須 光章(滋賀県立大学・心理学)

廣森 勝久(神戸大学・数学)

太田 和宏(神戸大学・開発学)

奥村 弘(神戸大学・日本史)

後藤 隆雄(神戸大学・電子工学)

仲本 章夫(元東京都立短期大学・哲学)

野口 邦和(日本大学・放射線防護学)